

関 係 各 位

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事  
( 公 印 省 略 )

令和 6 年度建設技術研修の受講申込開始について (通知)

当センターの研修業務につきましては、日頃、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このことについて、下記のとおり受講申込受付を令和 6 年 4 月 2 6 日 (金) 1 0 時から開始します。受講を希望される方は、当センターのホームページからお申込みください。

このほかの研修は、別紙 1「令和 6 年度研修計画一覧表」のとおり計画しており、準備が整い次第、順次当センターのホームページに掲載するとともに、メールでお知らせします。

記

1 受講申込受付を開始する研修

研修名	対象者	開催日時	受講料 (円)	開催形式	定員 (人)
激甚化する豪雨災害への対応	初級 中級	6 月 18 日 (火) 10 : 00 ~ 16 : 00	5, 000	Web	150
基礎から学ぶ土木工事積算	初級 中級	6 月 28 日 (金) 10 : 00 ~ 16 : 00	5, 000	対面	40
軟弱地盤対策	中級 上級	7 月 9 日 (火) 10 : 00 ~ 16 : 00	5, 000	Web	150
コンクリート構造物の修理補修	中級 上級	7 月 17 日 (水) 10 : 00 ~ 16 : 00	5, 000	Web	150
道路構造物の維持管理	中級 上級	8 月 1 日 (木) 10 : 00 ~ 16 : 00	5, 000	Web	150
斜面災害の発生原因と対策	中級 上級	8 月 27 日 (火) 10 : 00 ~ 16 : 00	5, 000	Web	150
仮設工	初級 中級	8 月 29 日 (木) 10 : 00 ~ 16 : 00	5, 000	Web	150
建設現場のマネジメント	中級 上級	9 月 3 日 (火) 10 : 00 ~ 16 : 00	5, 000	Web	150
橋梁点検と補修点検	中級 上級	9 月 6 日 (金) 10 : 00 ~ 16 : 00	5, 000	Web	150
橋梁維持補修 (鋼橋)	中級 上級	9 月 19 日 (木) 10 : 00 ~ 16 : 00	5, 000	Web	150
人権に関する講習会	全員	9 月 25 日 (水) 1 回目 : 9 : 30 ~ 12 : 00 2 回目 : 13 : 30 ~ 16 : 00	3, 300	Web	150
現場技術者のための安全衛生管理	全員	10 月 3 日 (木) 13 : 30 ~ 16 : 30	3, 300	Web	150
港湾・海岸施設の維持管理	中級 上級	11 月 19 日 (火) 10 : 00 ~ 16 : 00	5, 000	Web	150
橋梁維持補修 (PC橋)	中級 上級	12 月 3 日 (火) 10 : 00 ~ 16 : 00	5, 000	Web	150

※研修の詳細は別紙 2「受講申込受付を開始する研修」をご覧ください。

(参考) 受講対象者の目安

対象者	経験年数 (目安)
新 人	5 年未満
初 級	5 ～ 1 0 年
中 級	1 0 ～ 2 0 年
上 級	2 0 年以上

2 受講申込について

- (1) ホームページの「研修受講申込エントリー」ページに、研修毎に申込口を設けていますので、いずれかを選択して申込手続きを進めてください。詳細は別紙3「研修受講申込の手順」をご覧ください。
- (2) 受付完了後、当センターから「受付確認メール」を送信します。
- (3) ホームページからの申し込みには「ログインID」及び「パスワード」が必要です。  
ご不明な点がございましたら総務研修課までお問い合わせください。
- (4) 受講申込は、研修開催の7営業日前までホームページで受付けします。
- (5) 「研修受講申込エントリー」URL <https://www.tctcplaza.or.jp/front/seminars/index>

3 受付開始日時 令和6年4月26日(金) 10時～

4 研修の開催方式

研修は原則 Web セミナー方式とし、会社で受講していただきます。ただし、新人研修及び実技を伴う研修は対面方式で行います。

Web セミナー方式の詳細は別紙4「ZoomによるWebセミナーの受講方法」をご覧ください。

5 受講料の引落について

- (1) 自動引落に係る銀行口座を登録している会社等  
研修開催日の3営業日前に、登録いただいた口座から受講料を引落しさせていただきます。  
適格請求書を研修開催日の6営業日前に発行しますので、各会社のマイページからダウンロードしてください。なお、領収書は発行しません。
- (2) 自動引落に係る銀行口座を登録していない会社等（地方公共団体等を含む）の場合  
研修ごとに研修開催日の6営業日前に適格請求書を発行しますので、期日までに振込をお願いします。なお、領収書は発行しません。
- (3) キャンセル期限は研修開催日の7営業日前までとし、それまでにキャンセル手続きが行われていない場合、受講料を請求させていただきます。

6 その他

県内感染拡大等の情勢変化に対応して、急遽対面研修からWebセミナーへの変更や、研修の延期・中止を決定する場合があります。

その場合は、ホームページに掲載するとともに、申込者へはメールでお知らせします。

担当者 総務研修課 藤井、松田 電 話：0858-26-6065 ファクシミリ：0858-26-6052 Eメール：fujii-n@tctcplaza.or.jp
---

令和6年度研修計画一覧表

R6.4.16現在

目的	番号	研修名	開催日	時間	加点 研修	CPDS 研修	建設コン サルCPD	建設士会 CPD	レベル	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	形態	受講料 (円)	定員 (人)	
若手技術者のための基礎研修の充実	新人研修	1	建設業新卒者研修(4日間)	4月2日 ～5日	各日 9:30 ～16:30 (24時間)				新人	新人技術者に必要なビジネスマナーやコミュニケーション手法、安全管理等について集中的に学び、新人技術者が現場で生き生きと活躍するための一助とする。	・ビジネスマナー ・地域建設業の魅力 ・働くことの意味を考える ・公共工事の基礎 ・安全管理の基本 ・コミュニケーション	別紙2「建設業新卒者研修実施要領・日程表」のとおり	対面	24,000	40	
		2	測量基礎・丁張り(3日間)	4月16日～18日	各日 10:00 ～16:00 (15時間)				新人	トータルステーション・レベルの使い方、丁張り、図面からの座標復元等、現場管理を行う際に必要となる測量技術を身につける。	測量の基礎(座学) 測量機器の使い方(実技) (レベル、トータルステーション) 測量実習(丁張り、施行位置の確認) 新技術紹介	(公財)鳥取県建設技術センター 鳥取県中部土木施工管理技士会	対面	15,000	20	
		3	新人技術者のための施工技術基礎	5月14日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術				新人	建設工事の代表的な工種である土工及びコンクリート工の施工上の留意点などを学び、新人技術者に必要となる基礎知識を学ぶ。	・様々な建設現場の紹介 ・若手技術社員への役割 ・土工の基本事項 ・コンクリート工事の基本事項	榊藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	対面	5,000	40
		4	はじめての現場管理	6月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術				新人	現場管理(原価管理・品質管理・工程管理・安全管理・環境管理、人的資源管理、情報管理等)に係る基礎知識を座学と現場実習により学び、現場管理マネジメントできる技術者を目指す。	施工管理の基礎(座学及び現場見学) 原価管理 品質管理 工程管理 安全管理	榊藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	対面・ 現場見学	5,000	40
	基礎力学研修	5	河川の基礎	6月4日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		新人初級	河川についての基礎知識や特性を解説するとともに簡単な水理計算を行い、新人技術者として必要な知識を習得する。	・河川概論 ・基礎的な用語の解説 ・河川の特長 ・環境に配慮した河川工事 ・簡単な水理計算	株式会社建設技術研究所 大阪本社 河川部 グループ長 西口祐輝	Web	5,000	150
		6	やさしい構造力学(2日間)	6月13日～14日	各日 10:00 ～16:00 (10時間)	技術	○	○	○	新人初級	擁壁等の構造物の設計の考え方や施工上必要となる基礎的な構造計算の方法など、新人技術者に必要となる構造力学の基礎を学ぶ。	・基礎理論の概説(用語の習得) ・土木設計実務と構造力学との関係 ・断面計算、応力計算	榊インフララボ 代表取締役 松永昭吾	Web	10,000	150
		7	土質の基礎(2日間)	7月25日～26日	各日 10:00 ～16:00 (10時間)	技術	○	○	○	新人初級	土の基本的な性質、調査・試験方法、土の圧密・強さなど、新人技術者に必要となる土質力学の基礎を学ぶ。	・模型による土の性質の理解・演習問題 土の構造、圧密、せん断、土の強度試験 ・模型で知る土木で使われる土質力学 トンネル、土のう、崖崩れ防止対策 地すべり防止対策	榊藤井基礎設計事務所 代表取締役 藤井俊逸	Web	10,000	150
経験に応じた施工管理研修の実施	安全管理	8	安全管理の基本	4月11日	13:30 ～16:30 (3時間)	技術	○	○	○	全員	建設現場における安全管理の基礎知識を学び、建設現場での労働災害防止につなげる。	・安全管理の基本 ・労働安全衛生法について ・最近の法改正の概要について ・ビデオ鑑賞	榊藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	Web	3,300	150
		9	現場技術者のための安全衛生管理	10月3日	13:30 ～16:30 (3時間)	技術	○	○	○	全員	安全衛生管理の基本である、労働安全衛生法・規則についての理解を深め、安全な現場の管理につなげる。	・第14次労働災害防止5ヶ年計画の概要 ・労働災害の仕組みと発生時の対応 ・労働災害防止のための知識と意識 ・労働災害と企業の責任 ・建設業のリスクアセスメント	独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所 新技術安全研究グループ特任研究員 高木元也	Web	3,300	150
		10	事例から学ぶ現場の安全管理	7月4日 7月5日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	全員	建設工事における事故事例や、企業や現場での効果的な取組みから安全管理に関する理解を深め、建設現場での労働災害の減少につなげる。	・労働災害の現状 ・労働災害統計の考察 ・転倒リスクとヒヤリ・ハット ・災害事例	株式会社DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷 孝広	Web	5,000	300
	施工管理等	11	現場管理スキルアップ	11月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		初級 中級	工程管理・品質管理・安全管理・環境管理・原価管理といった現場のマネジメントの必要性や、現場代理人等に求められるスキルについてを学び、円滑な現場管理につなげる。	・監理技術者・現場代理人に必要なスキル ・現場を把握するためのスキル		Web	5,000	150
		12	建設現場のマネジメント	9月3日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	建設現場において管理をする各種項目の知識・考え方を習得し、総合的なマネジメント能力を身に付ける。	・建設現場のマネジメントに要求されるもの	榊藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	Web	5,000	150
		13	工事施工中の環境配慮	7月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	環境に関する法令や、環境影響評価、動植物への配慮等について理解を深め、環境に配慮した工事施工につなげる。	・環境影響評価に基づく事後調査 ・環境に関する法令と具体的な対応方法 ・動植物への対応方法		Web	5,000	150
		14	仮設工	8月29日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	工事の施工に必要な土留、型枠、支保工、仮締切等の設計・施工について事例を基に学び、仮設構造物の重要性を理解し、工事の安全かつ円滑な施工につなげる。	・仮設構造物の概要 ・土留・仮締切の設計 ・施工・失敗事例紹介	榊藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	Web	5,000	150

令和6年度研修計画一覧表

R6.4.16現在

目的	番号	研修名	開催日	時間	加点 研修	CPDS 研修	建設コン サルCPD	建築士会 CPD	レベル	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	形態	受講料 (円)	定員 (人)	
経験に応じた施工管理研修の実施	15	受発注者のための品質確保	10月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	公共事業を実施する上で必要となる知識や注意事項を受発注者間で共有し、共同で公共事業の品質を確保するために配慮すべき事項を学ぶ。	・公共工事の品質確保に関する最近の動向 ・最近の会計検査指摘事項と失敗事例 ・労災事例から学ぶ注意事項 ・成果品の照査等について	鳥取県県土整備部技術企画課	Web	5,000	150	
	その他	16	基礎から学ぶ 土木工事積算	6月28日	10:00 ～16:00 (5時間)		○	○		初級 中級	土木工事積算の最近の動向や積算に関する基礎的な内容を学び、工事積算実務について理解を深める	・土木工事積算とは ・積算基準、歩掛の構成、機械損料等 ・積算演習	鳥取県県土整備部技術企画課	対面	5,000	40
		17	建設工事の入札制度	11月調整中	13:30 ～16:00 (2.5時間)	技術	○			全員	鳥取県の入札制度(工事)の概要と入札実務に必要な知識を学び、公共工事及び契約の適正化に繋げる。	【主に土木系の内容です。】 ・鳥取県の入札契約制度(土木系)について	鳥取県県土整備部県土総務課	Web	3,300	150
働きやすい職場づくり	18	コミュニケーション	5月24日	13:30 ～16:00 (2.5時間)	人権	○	○		中級 上級	上司・先輩としての役割を理解するとともに、部下・後輩とのコミュニケーションの手法を学び、風通しの良い職場づくりに繋げる。	【部下・後輩とのコミュニケーション】 ・上司・先輩に求められていること ・部下との常識や価値観の違い ・褒め方・叱り方 ・部下・後輩とのコミュニケーション手法	コンサルタントネットワーク(株) 人材育成プロデューサー 原田 美樹	Web	3,300	150	
	19	人権に関する講習会	9月25日	①9:30～ 12:00 ②13:30 ～16:00 (2.5時間)	人権	○	○		全員	人権尊重のための知識を学び、差別がなく、働きやすい職場づくりにつなげる。	・災害と人権について	(公財)鳥取県人権文化センター	Web	3,300	300	
	20	メンタルヘルス	4月24日	13:30 ～16:00 (2.5時間)	人権	○	○		全員	イキイキとやりがいをもって働くため、メンタルヘルスについて理解し、心身ともに良好な職場づくりにつなげる。	・メンタルヘルスに関する基礎知識 ・うつ病のこと ・睡眠の大切さ ・ストレスへの対処法	鳥取産業保健総合支援センター 相談員 声村 浩	Web	3,300	150	
インフラ維持管理に関する研修の充実	21	【隔年】港湾・海岸施設の維持管理	11月19日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	堤防、護岸等の構造物の維持管理の概要や、海岸の浸食対策について解説を行い、港湾・海洋施設の維持管理についての理解を深める。	・港湾、海岸構造物の維持管理の概説 ・海岸侵食対策(人工リーフ、サンドリサイクル)	株式会社建設技術研究所	Web	5000	150	
	22	橋梁点検実習	10月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)			○		中級 上級	実際の橋梁を利用して橋梁の点検実習を行い、橋梁点検・橋梁保全の技術力向上を図る。	・定期点検のポイント・留意点 ・現地での点検実習 ・点検調書の作成と診断		対面	10,000	30	
	23	道路構造物の維持管理	8月1日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	道路構造物(舗装、道路付属物、トンネル)の維持管理のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、技術力の向上を図る。	・構造物の維持管理について ・舗装、道路付属物、トンネルについて	西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社	Web	5000	150	
	24	橋梁点検と補修計画	9月6日	10:00 ～16:00 (5時間)			○	○	中級 上級	橋梁点検及び補修計画の策定を行う際の留意点等を解説し、点検・診断に関する技術力向上を図る。	・鳥取県橋りょう定期点検マニュアルについて ・劣化・損傷原因究明のための詳細調査 ・点検時の留意点 ・工法選定の考え方と設計事例	鳥取県県土整備部道路企画課 株式会社片平新日本技研	Web	5,000	150	
	25	橋梁維持補修 (PC橋)	12月3日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	橋梁の老朽化が急速に進む中、橋梁(PC橋)の維持・補修のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、維持・補修に関する技術力向上を図る。	・橋梁維持補修の現状 ・補修・補強工法の紹介 ・施工上の留意点 ・補修・補強工事事例の紹介 ・新技術	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会中国支部	Web	5000	150	
	26	橋梁維持補修 (鋼橋)	9月19日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	橋梁の老朽化が急速に進む中、橋梁(鋼橋)の維持・補修のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、維持・補修に関する技術力向上を図る。	・橋梁維持補修の現状 ・一般鋼橋の維持・補修 ・耐候性橋梁の維持・補修 ・新技術の紹介	(一社)日本橋梁建設協会	Web	5000	150	
	27	コンクリート構造物 ひび割れ補修	7月17日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	ひび割れの発生原因や補修における対策・留意点等、コンクリート構造物のひび割れ補修に関する専門的な知識と技術を学び、技術力の向上を図る。	・ひび割れの診断事例 ・初期ひび割れの抑制対策 ・ひび割れの発生原因とひび割れの補修 ・ひび割れ補修における対策・留意点	西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社	Web	5,000	150	

令和6年度研修計画一覧表

別紙1

R6.4.16現在

目的	番号	研修名	開催日	時間	加点 研修	CPDS 研修	建設コン サルCPD	建築士会 CPD	レベル	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	形態	受講料 (円)	定員 (人)
頻発化・頻発化する災害への対応	28	【新規】現場で学ぶ災害対応(2日間)	6月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)		○	○		中級 上級	令和5年台風7号災害の事例をもとに、災害発生時の対応や災害復旧事業の概要、復旧工法等を座学と現場見学により学ぶ。	・豪雨災害の現状 ・降雨のメカニズムと豪雨災害の特徴 ・災害事例事例 ・復旧工法、新技術の紹介	鳥取県土木整備部技術企画課	対面	10,000	40
	29	激甚化する豪雨災害への対応	6月18日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	豪雨災害の特徴や、平成30年7月豪雨等の事例を紹介し、近年激甚化している豪雨災害に対応できる技術者の育成を目指す。	・豪雨災害の現状 ・降雨のメカニズムと豪雨災害の特徴 ・災害事例事例 ・復旧工法、新技術の紹介	日本工営(株)広島支店 技術部次長 早川智也	Web	5,000	150
	30	斜面災害の発生原因と対策	8月27日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	豪雨災害や地震による土砂災害等が発生している中、大規模災害の要因と調査設計の留意点について学び、技術者としての資質の向上を図る。	・斜面防災の状況と斜面災害の現状 ・斜面災害の事例とその対応 (切土、盛土、自然斜面、土石流) ・予防保全と点検	西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社	Web	5,000	150
	31	事例から学ぶ災害対応(地震編)	11月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	大阪、北海道地震の被害状況や対応から見てきた課題と将来予想される大規模災害に向けての備えについて解説し、地震災害に対応できる技術者の育成を目指す。	・最近の地震災害 (災害の概要、被害状況) ・発災直後の災害対応 ・将来の大規模災害に向けた備え		Web	5000	150
	32	軟弱地盤対策	7月9日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	施工時に必要となる軟弱地盤の特性や軟弱地盤対策工法の理論・メカニズムを理解し、技術力の向上につなげる。	・軟弱地盤の調査 ・軟弱地盤対策工法事例 ・施工上の留意点、安全対策 ・軟弱地盤・液状化対策の最新動向・新技術	日本工営(株) 札幌支店 技術第二部 専門部長 橋本 和明	Web	5000	150
建築関係の研修	33	建築基準法入門	10月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	建築基準法及び関連制度の概要や最近の改正点等を解説する。	・建築基準法及び関連制度 ・最近の改正点、留意点		Web	5,000	150
	34	建築工事の積算演習	6月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術			○	初級 中級	建築数量積算基準の解説及び積算演習を通じて、積算実務について理解を深める。	建築数量積算基準の解説 計測・計算の演習及び内訳書の作成 内外装、土工、地業、躯体		対面	5,000	40
	35	建築工事の品質管理	7月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	建築工事に関する品質管理について、品質管理のポイントや留意点等を解説し、技術の向上を図る。	・建築工事における品質管理 ・躯体工事の品質管理 ・仕上げ工事の品質管理 ・設備関連工事の品質管理 ・品質管理トピック		Web	5,000	150
	36	電気・機械設備の品質管理	9月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	電気・機械設備工事に関する品質管理のポイントや留意点等を解説し、技術の向上を図る。	・品質管理の計画について ・各設備工事での留意点について ・品質管理上の不適切事例 ・品質管理トピック		Web	5,000	150
経営者研修	37	経営管理Ⅰ	9月調整中	13:30 ~16:00 (2.5時間)	経営	○	○		経営者	これからの地方建設産業のあり方や経営のポイント等を解説する。	・これからの地方建設産業のゆくえ ・建設業の経営管理 ・働き方改革の推進と生産性の向上		Web	4,100	150
	38	経営管理Ⅱ	11月調整中	13:30 ~16:00 (2.5時間)	経営	○	○		経営者	若手技術者にとって魅力ある会社となり、人材確保・定着をすすめるために経営者として何をすればよいのか、講演を通じてそのヒントを得る。	働き方改革・魅力ある職場づくり、人材育成等		Web	4,100	150
					32	32	32	17							5,090

…今回受講申込を開始する研修

※調整中の研修については、開催時期、研修内容、受講料等が変更となる場合があります。

※受講対象者の目安(経験年数)

新人:5年未満 初級:5~10年 中級:10~20年 上級:20年以上

受講申込受付を開始する研修(令和6年4月26日申し込み開始分)

別紙2

番号	研修名	開催日	時間	加点 研修	CPDS 研修	建設コン サルCPD	建築士会 CPD	レベル	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	形態	受講料 (円)	定員 (人)
1	激甚化する豪雨災害への対応	6月18日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	豪雨災害の特徴や、平成30年7月豪雨等の事例を紹介し、近年激甚化している豪雨災害に対応できる技術者の育成を目指す。	・豪雨災害の現状 ・降雨のメカニズムと豪雨災害の特徴 ・災害事例事例 ・復旧工法、新技術の紹介	日本工営(株)広島支店 技術部次長 早川智也	Web	5,000	150
2	基礎から学ぶ 土木工事積算	6月28日	10:00 ~16:00 (5時間)		○	○		初級 中級	土木工事積算の最近の動向や積算に関する基礎的な内容を学び、工事積算実務について理解を深める。	・土木工事積算とは ・積算基準、歩掛の構成、機械損料等 ・積算演習	鳥取県土木整備部技術企画課	対面	5,000	40
3	軟弱地盤対策	7月9日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	施工時に必要となる軟弱地盤の特性や軟弱地盤対策工法の理論・メカニズムを理解し、技術力の向上につなげる。	・軟弱地盤の調査 ・軟弱地盤対策工法事例 ・施工上の留意点、安全対策 ・軟弱地盤・液状化対策の最新動向・新技術	日本工営(株) 札幌支店 技術第二部 専門部長 橋本 和明	Web	5000	150
4	コンクリート構造物 ひび割れ補修	7月17日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	ひび割れの発生原因や補修における対策・留意点等、コンクリート構造物のひび割れ補修に関する専門的な知識と技術を学び、技術力の向上を図る。	・ひび割れの診断事例 ・初期ひび割れの抑制対策 ・ひび割れの発生原因とひび割れの補修 ・ひび割れ補修における対策・留意点	西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社	Web	5,000	150
5	道路構造物の維持管理	8月1日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	道路構造物(舗装、道路付属物、トンネル)の維持管理のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、技術力の向上を図る。	・構造物の維持管理について 舗装、道路付属物、トンネルについて	西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社	Web	5,000	150
6	斜面災害の 発生原因と対策	8月27日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	豪雨災害や地震による土砂災害等が発生している中、大規模災害の要因と調査設計の留意点について学び、技術者としての資質の向上を図る。	・斜面防災の状況と斜面災害の現状 ・斜面災害の事例とその対応 (切土、盛土、自然斜面、土石流) ・予防保全と点検	西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社	Web	5,000	150
7	仮設工	8月29日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	工事の施工に必要な土留、型枠、支保工、仮締切等の設計・施工について事例を基に学び、仮設構造物の重要性を理解し、工事の安全かつ円滑な施工につなげる。	・仮設構造物の概要 ・土留・仮締切の設計 ・施工・失敗事例紹介	榑藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	Web	5,000	150
8	建設現場のマネジメント	9月3日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	建設現場において管理をする各種項目の知識・考え方を習得し、総合的なマネジメント能力を身に付ける。	・建設現場のマネジメントに要求されるもの	榑藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	Web	5,000	150
9	橋梁点検と補修計画	9月6日	10:00 ~16:00 (5時間)		○	○		中級 上級	橋梁点検及び補修計画の策定を行う際の留意点等を解説し、点検・診断に関する技術力向上を図る。	・鳥取県橋りょう定期点検マニュアルについて ・劣化・損傷原因究明のための詳細調査 ・点検時の留意点 ・工法選定の考え方と設計事例	鳥取県土木整備部道路企画課 株式会社片平新日本技研	Web	5,000	150
10	橋梁維持補修 (鋼橋)	9月19日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	橋梁の老朽化が急速に進む中、橋梁(鋼橋)の維持・補修のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、維持・補修に関する技術力向上を図る。	・橋梁維持補修の現状 ・一般鋼橋の維持・補修 ・耐候性橋梁の維持・補修 ・新技術の紹介	(一社)日本橋梁建設協会	Web	5000	150
11	人権に関する講習会	9月25日	①9:30~ 12:00 ②13:30 ~16:00 (2.5時間)	人権	○	○		全員	人権尊重のための知識を学び、差別がなく、働きやすい職場づくりにつなげる。	・災害と人権について	(公財)鳥取県人権文化センター	Web	3,300	300
12	現場技術者のための 安全衛生管理	10月3日	13:30 ~16:30 (3時間)	技術	○	○	○	全員	安全衛生管理の基本である、労働安全衛生法・規則についての理解を深め、安全から円滑な現場の管理につなげる。	・労働災害の仕組みと発生時の対応 ・労働災害防止のための知識と意識 ・労働災害と企業の責任 ・建設業のリスクアセスメント	独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所 新技術安全研究グループ特任研究員 高木元也	Web	3,300	150
13	【隔年】港湾・海岸施設の維持管理	11月19日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	堤防、護岸等の構造物の維持管理の概要や、海岸の浸食対策について解説を行い、港湾・海洋施設の維持管理についての理解を深める。	・港湾、海岸構造物の維持管理の概説 ・海岸浸食対策(人工リーフ、サンドリサイクル)	株式会社建設技術研究所	Web	5,000	150
14	橋梁維持補修 (PC橋)	12月3日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	橋梁の老朽化が急速に進む中、橋梁(PC橋)の維持・補修のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、維持・補修に関する技術力向上を図る。	・橋梁維持補修の現状 ・補修・補強工法の紹介 ・施工上の留意点 ・補修・補強工事事例の紹介 ・新技術	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会中国支部	Web	5,000	150

※受講対象者の目安(経験年数)

新人:5年未満 初級:5~10年 中級:10~20年 上級:20年以上